

分かち合い、共に未来を創造する子どもたちをめざして…

縦割り創造活動号 No. 3



縦割り創造活動での日頃の姿

縦割り創造活動は、授業の時間や合宿だけでなく、ランチルーム給食や清掃・栽培活動など、日々の生活の中での取り組みも行っています。それぞれの場で、プロジェクト活動とは違った子どもたちの姿が多く見られます。また、日々の関係があるからこそ、異学年同士の仲がより深まり、プロジェクト活動が充実したものになっています。今回は日頃の様子をお伝えします。

縦割り創造活動 日頃の様子

ランチルーム給食

ランチルーム給食では、全ての学年がそれぞれ仕事を任せられており、子どもたちは責任をもって自分の役割を果たしています。素早く静かに準備をするという良い伝統が受け継がれ、上級生が下級生に優しく教える姿が多く見られます。食事の時間には、縦割り創造活動について話すことも多く、そこでのアイデアがプロジェクトに活かされることもあります。生活の一部を共にすることで異学年同士の仲がより深まり、縦割り学級の雰囲気も和やかなものになっていきます。

12月は誕生日給食も行われました。たくさんの友達にお祝いしてもらった10・11・12月生まれの子もたちは、笑顔いっぱいでした。誕生日の子もたちには、学校から銀のスプーンがプレゼントされます。次回の誕生日給食は2月に行われ、1・2・3月生まれの子もたちをお祝いする予定です。



それぞれの学年が自分の役割に沿って準備や片付けを行います。4～6年生には「全体の仕事」もあります。

誕生日の子もたちが並んで入場します。ハッピーバースデーの歌を歌ったり、ハッピーランチ隊が考えた楽しいイベントを楽しんだりなど、みんなで祝いします。



青いエプロンを着けているのが5年生、黄色いエプロンが6年生です。5、6年生は近くの子におかわりがいるかどうか聞き、取りに行くという役割もあります。



縦割り清掃活動

清掃活動では、クラス清掃以外に縦割り清掃活動にも取り組んでいます。縦割り学級でそれぞれの清掃担当場所を決め、「無言で」「最後まで」を合言葉に行っています。雑巾が真っ黒になるまで廊下を拭いたり、落ち葉がいっぱいのごみ袋を2人で一緒に抱えて運んだり、どの清掃場所でも異学年で行っているため、上級生が下級生に道具の使い方や清掃の仕方を優しく教える姿が見られます。また、一生懸命清掃に取り組む下級生の姿を見て、上級生の取り組み方が変わることもあります。

縦割り清掃活動だからこそ、プロジェクト活動以外での縦割り学級の友達の頑張りや良さに気付くことができます。また、下級生が上級生のようになりたいと、憧れる場ともなっています。



廊下や教室を雑巾で拭く時には、コの字に動かして、後ろに下がりながら拭きます。上級生の真似をして、下級生も上手になってきました。

トイレ掃除を担当している子どもたちは、どのトイレも丁寧に磨いたり、備品を補充したりしています。学校みんなが気持ちよく使えるように考えています。



今の季節は、落ち葉がいっぱいです。外回りを担当している子どもたちは、熊手や竹ぼうきを使って、毎日たくさんの落ち葉を集めています。



縦割り栽培活動

栽培活動では、縦割り学級で春から夏にかけてナデシコの花、秋から春にかけてパンジーの花を育てています。班ごとのプランターをハミングベルから昇降口までのあいさつ通りに並べています。1学期最後には、育てたナデシコを1年生にプレゼントしました。2学期最後には今育てているパンジーの花を6年生にプレゼントする予定です。植物を育てることを通して、自然を身近に感じ、大切にすることを育むことはもちろん、協力する心や相手を想う心も育みます。一緒に植える作業の時には、異学年で自然と教え合う姿が見られたり、花をプレゼントする時には、相手に「ありがとう」と言葉にする姿が見られたりします。また、毎日の水やりでは、当番以外の日にも花がらを摘みに来る姿や友達と一緒に水やりをする姿が見られます。

これから、一段と寒くなってきますが、植物を育てることを通して、自然や仲間の良さを感じていってほしいと思います。



4月、縦割り学級みんなでナデシコの花を植えました。せみの森の土をプランターに入れて協力してすることができました。

主な活動は毎日の水やりや花のお手入れです。栽培隊が準備してくれた水瓶もあって、登下校時に水やりをする児童が増えました。



育てた花を1年生にプレゼントしました。みんなで育ててきたナデシコを渡した際には自然と笑顔があふれていました。

